



ABA の基礎と自閉症の行動問題に関するテスト
各設問で正しいと思うアルファベットに○をつける

①行動分析学で行動の原因と考えないのは？

- a) 神経や脳の働き
- b) 根性ややる気といった精神的要因
- c) 知能や才能といった概念的要因
- d) 遺伝的気質

②行動分析学で行動の原因と考えているものは次のどれか？

- a) 遺伝子に影響されるその個体の行動傾向
- b) その個体が過去に経験したこと
- c) 現在の環境の影響
- d) 神経の働き

③次のうちで行動でないものはどれか？

- a) ボールを投げる
- b) 静かにしている
- c) ゴミ箱にゴミを捨てる
- d) 晩ご飯を何にするか考える

④次のうちで私的（自分にしか観察できない）行動はどれか？

- a) 家族で旅行に出かける
- b) うどんの味を味わう
- c) シャワーを浴びる
- d) ひとりカラオケをする

⑤次のうちレスポナント行動はどれか？

- a) かき氷を食べる
- b) 日傘をさす
- c) 炎天下で汗がにじみ出る
- d) クーラーのスイッチを押す

⑥次のうちオペラント行動はどれか？

- a) 好きなアイドルにファンレターを書く
- b) 町中でアイドルに偶然会って心臓がドキドキする
- c) 知人の訃報に接して悲しみの感情がわく
- d) 高い建物の上に立って足が震える

⑦行動が持続するようになる要因は？

- a) やる気や根性を出すこと
- b) 行動の直後にその個体にとって好ましいことが生じる
- c) 行動の直後にその個体にとって好ましくないことが消える
- d) 行動する前にご褒美を与える

⑧行動が起こらなくなる要因は？

- a) 行動の直後に個体にとって好ましくないことが生じる
- b) 意欲が減退するから
- c) 行動の直後に個体にとって好ましいことがなくなる
- d) やる気がなくなるから

⑨消去に関して正しくないのは次のどれでしょう？

- a) 行動によって環境に何の影響ももたらさない状況が一定期間続くと、その行動が生じなくなる
- b) パソコンのデータを削除すること
- c) 消去が始まった直後に行動が一時的に悪化しやすい
- d) おやじギャクに周囲が反応しないようにするのは消去の手続きである

⑩次のうち弁別刺激について正しくないのはどれですか？

- a) 夜、月に雲がかかっていたら翌日雨が多く、かかっているなければ晴が多い場合、月にかかる雲は弁別刺激
- b) 洋服を買いに行くときに割引の値札があるときに買うようにする場合、割引の値札は弁別刺激
- c) ショップでタイムセールの鐘が鳴ってお客さんが集まる場合、鐘の音は弁別刺激
- d) 授業で先生がいれば生徒が静かになり先生がいなくなれば生徒が騒ぐ場合、先生は弁別刺激

⑪モデリングについて正しいのは次のどれか？

- a) バンデューラが提唱した
- b) 強化されなくても持続する
- c) 他者の暴力的行動を見るだけで、暴力的行動が生起する
- d) 行動分析学では般化模倣として知られている



⑫レスポンド学習として間違っているのは？

- a) 無条件に反応を誘発する刺激を無条件刺激という
- b) 無条件刺激と中性刺激を複数回同時に提示すると中性刺激が条件刺激に変わる
- c) 条件刺激によって引き起こされる反応を条件反応という
- d) 反応の後に強化子が提示されると生じる

⑬応用行動分析に基づいた実践の特徴は？

- a) 標的行動を決める
- b) 記録を取って要因を探る
- c) 介入前と後の記録を視覚化して効果をみる
- d) 標的行動が決まったらすぐ介入する

⑭標的行動を決める上で重要なことは？

- a) 具体的に記述する
- b) 当事者の QOL を高めること
- c) 「〇〇する」という行動の形式にする
- d) 望ましくない行動は考えない

⑮行動の働きや機能を調べるのに適した記録方法は？

- a) 課題分析
- b) ABC 記録
- c) 概念分析
- d) 精神分析

⑯していることが問題の ABC 分析として正しくないのは？

- a) 先行事象として、嫌悪事象や欠乏事象がある
- b) 後続事象として好子が生じる
- c) 性格が悪いから
- d) 後続事象として嫌子がなくなる

⑰しないことが問題の ABC 分析で正しいのは？

- a) 先行事象として行動を抑制する嫌悪事象がある
- b) 後続事象として嫌子が生じる
- c) やる気が起きないこと
- d) 後続事象として好子がなくなる

⑱行動を悪化させる間接要因として考えられるのは？

- a) 強すぎるこだわりや過敏性などの個体要因
- b) 生理要因
- c) 気候や社会的環境の変化
- d) 周囲の人の一貫性のない対応

⑲行動問題の主な対処法は？

- a) 問題の起きにくい環境を整備する
- b) 行動問題の強化要因と同じだが、より適切に行動することで強化される行動の獲得を支援する
- c) 行動問題以外のたくさんの望ましい行動を強化する
- d) 行動問題の消去や弱化的手続き

⑳問題を置きにくくする環境整備は？

- a) 環境から嫌悪事象を減らし、適応行動を促す手がかりを増やす
- b) 見通しが持てる視覚的工夫
- c) 代替コミュニケーションの整備
- d) 行動を強化する仕組みを整える

㉑行動問題の強化要因と同じだが、より適切に行動することで強化される行動とは？

- a) 適切に好子を獲得する行動やその要求コミュニケーション行動
- b) センソリールームを設ける
- c) 適切な嫌子の回避行動や回避のコミュニケーション行動
- d) カムダウンエリアを設ける

㉒行動問題以外のたくさんの望ましい行動を強化するとは？

- a) して欲しくない行動ではなくして欲しい行動に注目する
- b) 行動問題とは両立しない行動を強化する
- c) とにかく行動問題以外の行動を強化する
- d) 適切な行動レパトリーを増やす

㉓行動の消去や弱化的方法は？

- a) 間違った行動の視覚的フィードバック
- b) 行動問題を強化する後続事象を与えない
- c) 行動問題が起こったら一時的に好子を取り去る
- d) 行動問題が起こったら部分的に好子を取り去る

㉔望ましくない行動をした時に一時的に強化的な場から短時間遮断させて、望ましくない行動を減らす手続きを

- a) タイムアウト
- b) サンドイッチの法則
- c) 分化強化
- d) レスponseコスト



㉕望ましくない行動をした時にその人から楽しみを取り去る方法を

- a) サンドイッチの法則
- b) 分化強化
- c) レスポンスコスト
- d) タイムアウト

㉖行動的介入を実施する上での留意点

- a) 職場や社会の倫理的な基準を満たす
- b) 本人や保護者と同意を得る
- c) 職場の許可を得る
- d) 効果を検証する

㉗恐怖症に関して間違っているのは次のどれか？

- a) 危険な出来事に関連する刺激に恐怖を感じる
- b) 危険がなくなってもそれに関連する刺激には一切触れないようにする
- c) 危険な出来事に関連する刺激を避けようとする
- d) 危険な出来事に遭遇すると交感神経が活性化する

㉘恐怖症や不安の治療に関連のないものは次のどれか？

- a) 緊張弛緩訓練
- b) 系統的脱感作
- c) レスポンスコスト
- d) 自己主張訓練

㉙自閉スペクトラム症の子どもの病院受診や健診を困難にしている要因で正しいものはどれか？

- a) 言語指示の理解困難
- b) 注射が嫌いだから
- c) 目新しい場所や人に対する強い不安
- d) 音や感覚刺激に対する過敏性

㉚自閉スペクトラム症の子どもの病院受診を成功させる方法は次のどれか？

- a) 治療のプロセスを写真や絵で提示する
- b) 診察室をできるだけ静かで個別の環境にする
- c) 注射をやめる
- d) 待合室で長く待たせないようにする